

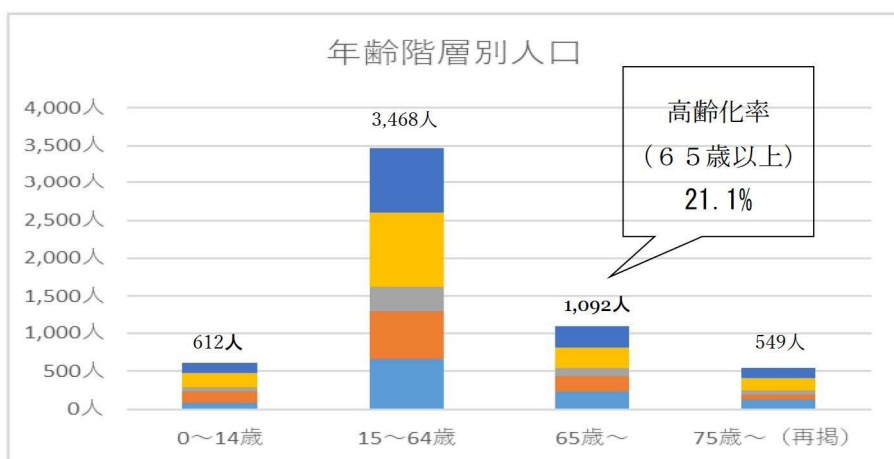


多賀城創建記念

TAGAJO 1300th Anniversary
724 - 2024

八幡地区 八幡地区は市内中心部に位置しています。地名はかつて末の松山の西の方にあったという八幡神社に由来します。江戸時代から八幡村を治めていた天童氏の屋敷を中心に周囲を家臣団に配した街並みの地割りや道路は、現在でも変わらず残っているところがあり、江戸時代の面影を伝えている一方、農地は住宅街や商業地、多賀城海軍工廠跡地は工場地帯へと生まれ変わり、著しく市街地化が進んだ地域となっています。

【参考：平成30年度資料展 地域の文化財・多賀城市の歴史遺産を参照】



	0~14歳	15~64歳	65歳~	75歳~ (再掲)	高齢化率 (65歳以上)	合計
八幡上一	134人	864人	276人	144人	21.7%	1,274人
八幡上二	194人	977人	269人	148人	18.7%	1,440人
八幡下一	53人	316人	115人	57人	23.8%	484人
八幡下二	134人	648人	190人	76人	19.5%	972人
八幡沖	97人	663人	242人	124人	24.2%	1,002人
八幡地区合計	612人	3,468人	1,092人	549人	21.1%	5,172人

(令和5年5月1日現在)

【八幡地区の強み】

自慢じゃ！



八幡上一

末の松山はこれまでの歴史でも津波被害から免れており、津波発生時の避難場所であり、また歌枕の名所としても誇りでもある。

八幡上二

住民交流や行事に対し積極的である。住民交流の要はスポーツ。役員も若い人が多く、行動力と団結力がある。

八幡下一

世帯数が少ないため、まとまりが良い。強い繋がりがあり、言いたいことを気軽に言える関係性がある。

八幡下二

国道45号線を境に、昔からの住民と新たな住民が町内に混在している。地域性が違うため意識の差はあるが、「認め合い・支え合い・付き合う」ことで互いに支え合っている。

八幡沖

銀行や飲食店が多く、食料品や衣類などの買い物が出来る大型店舗も地区内にある。とても便利な地区である。

【八幡地区の気になるところ】

八幡上一

地域を良くするには共助の意識も大切だが、自宅及び自宅周辺の清掃や草刈りなどの自助(自立)が足りないように感じる。

八幡上二

特にごみに関することが課題。ごみ以外にも色々なルールがあるが守らない。最近では持ち家の世帯でも守らない世帯が増えている。そういった世帯は町内会費を払わない傾向がある。町内会だけでは限界。市からも町内会の役割の大切さを伝えて欲しい。

八幡下一

集合住宅住民の顔が見えにくい。
独居高齢者が増えてきているように思う。
地区内にコンビニが無くなり、買い物が不便。

なるほど
悩みは各地区
それぞれなのね…



八幡下二

新型コロナの影響で住民間の関わりが希薄になった。
役員の高齢化と将来の担い手不足。
地区内にドラッグストアとコンビニしかなく、近隣地区にあったスーパーも閉店し、市の中心部であるが高齢者にとっては買い物が大変。

八幡沖

八幡小学校と高崎中学校への通学距離があること。
海拔2mと低い地域なので常に水害を想定している。なお八幡沖公民館付近は大雨が降ると冠水する。
海から2km程なので津波の危険性があり心配。

【八幡地区の自慢の行事やイベント】

八幡上一

『上一・下一合同夏祭り』

今年(令和5年)は八幡上一・下一の2つの地区が共同で使っている八幡公民館で夏祭りを行いました。

『ふれあい冬まつり』

新型コロナで休止していますが、子供達の活動が低下する冬に、遊び場を提供し、活動不足を解消する機会を再開したいです。



ふれあい冬祭りの様子

八幡上二

『ふれあい祭り』『グランドゴルフ大会』

これら行事により、世代間交流やコミュニティの強化、転入してきた住民と交流が図れています。また、町内会長を始めとして、役員や民生委員が中心になり運営することで、結束力が強まります。



ふれあい祭りの様子

八幡下一

『星を見る会』

新型コロナが流行する前まで、天文台から移動天文車に来てもらい天体望遠会をしていました。子供も大人も楽しめる催しでした。

『上一・下一合同夏祭り』

今年(令和5年)は八幡上一・下一の2つの地区が共同で使っている八幡公民館で夏祭りを行いました。



星を見る会の様子

【八幡地区の自慢の行事やイベント】

八幡下二

『下二お茶っこ会』

新型コロナでサロン等を中止していましたが、令和4年9月から再開しました。毎月20日に開催しています。



下二お茶っこ会の様子

『昔語りのひととき』

地域内の男性に対して、ひきこもり防止のため始めました。男性だったら地元のことや八幡地区にまつわる話などに興味を示すだろうと考え、民話の会の協力のもと開催しました。



昔語りのひとときの様子

八幡沖

『夏祭り』

町内会と育成会が協力して開催しています。子供の父親が焼き鳥や焼きそばを焼いてくれるなど、率先して協力してくれます。



子供達の保護者も夏祭りに協力しています

『おしゃべりサロン沖』

毎月第1木曜日に開催しています。市民なら参加を可能としています。参加者のなかには、伝上山や鶴ヶ谷の方もいます。

【八幡地区の支え合い・助け合い活動】

八幡上一

2022年9月19日
八幡上一町内会

2022 八幡上一町内会「地域の助け合い」聴き取りシート

■目的：指定される大規模災害（地震、津波、台風等）に向けた「地域の助け合い」活動に、参加者が理解や参加を促すこととする。

■記載後「高層用封筒」に入れ封筒封を付し、返書へ手渡しをお願いします。

【班】 _____ 班 【リストNO.】 _____

【お名前】 _____ 様 _____ 様

＜該当する項目に○等を記載願います。＞

①家族構成 ⇒ _____ 人

②車検での避難可否 ⇒ 可能 ・ 不可

③緊急時の避難有無 ⇒ 有 ・ 無

④緊急時の連絡先 ⇒ _____ *指定された災害種別です。

⑤避難の予定先 ⇒ 避難施設 _____ (住宅、親戚、友人、友人)

⑥『緊急避難情報キット』 ⇒ 有 ・ 無

⑦『緊急避難情報キット』 ⇒ 配布希望 ・ しない (理由) _____

⑧土泊 ⇒ 有 ・ 無

⑨慢性疾患 ⇒ 有 ・ 無

⑩定期的なサークル活動 ⇒ 有 ・ 無

.....以上

.....【印】 八幡上一町内会 記載欄印

.....

【居住者・班長名】 _____ 様

【班長・班長名】 _____ 様

【班員名】 _____

・八幡上一町内会では、青色防犯パトロール巡回や、敬老会に合わせた役員や班長の高齢者世帯訪問時に独自の聴き取りを調査シートにより行っています。この聴き取りによって災害時に誰とどこに逃げるか、薬や病院情報などを直接聞き、役員間で情報を共有しています。

独自の聴き取りシート(高齢者世帯等)

八幡上二

・八幡上二防犯協会では毎週土曜日に二人一組のグループを4グループ作り、夜間パトロールを行っています。活動期間は5月～11月までとして、15時～19時の間で1時間の活動です。住民から町内会活動を身近に感じてもらう町内会の必要性を知ってもらうよう努めています。



八幡上二防犯協会の活動様子

八幡下一



活動者の皆さん

・学校に通学する児童や保育所に登園する方へ声かけ活動をしています。

・毎週月曜日に砂押川沿いで防犯活動をしています。

【八幡地区の支え合い・助け合い活動】

八幡下二

・7～8年前に子供たちの下校が安全であるように見守りたいとの思いで発足しました。隊員は8名で3グループに編制し、毎週水曜日の下校時間に合わせて活動しています。多賀城小学校からも大きな信頼を得ています。



児童見守り隊の皆さん

八幡沖



交通安全活動の様子

・月に2回、不定期ですが子供会とは別に町内の有志によって八幡交差点を横断する児童の交通安全活動をしています。

児童から挨拶をされるため顔見知りになります。

ふれあいが持てるのが嬉しいです。

・八幡沖防犯部では、夏休み前や年末年始の夜間に街灯が切れていないか。公園に不審者がいないかなどの防犯活動をしています。

【八幡地区の自主防災組織の活動状況】

八幡上一

- ・新型コロナにより活動は休止中です。昨年度(令和4年度)の市総合防災訓練では役員と班長間を電話による安否確認訓練をしました。
- ・新型コロナ禍前は、八幡公民館にて『災害時自主生活体験体感会』を開催し、家族みんなで学ぶ機会がありました。

八幡上二

- ・市総合防災訓練時に八幡小学校への避難訓練や集会所で簡易トイレの組み立てや発電機の操作等の訓練をしています。小中学生に役割を持たせると一生懸命に手伝ってくれます。
- ・令和元年台風19号における災害記録を作成しました。

八幡下一

- ・市総合防災訓練時にあわせて、地区の話し合い(打ち合わせ)を行い、災害時の対応(役割)及び、避難行動要支援者の状況を確認しました。

八幡下二

- ・避難所やAEDが設置されている場所、消火栓のある所、街路灯、ごみ集積所などを落とし込んだマップを民生委員が作成しました。今後は班長宅や要支援者宅もマップに反映できればと考えてます。

八幡沖

- ・自宅の近くで高いところを家族内でチェックし、いざという時のために家族で確認しておくように班長会や役員会など、何かの折につけて伝えています。
- ・津波だけではなく、大雨や洪水の際にも津波避難ビルが使えるように見直して欲しいです。

【避難行動要支援者名簿の活用状況】

八幡上一 ・敬老会に合わせ独維の調査シートで聴き取りした結果と名簿をチェックし、役員間で情報を共有しています。

八幡上二 ・名前入りのマップを作成しています。避難行動要支援者名簿は必要に応じて活用しています。

八幡下一 ・名簿登載者をマップ上に落とし込んでいます。登載者以外にも気になるような方も同意を得た上で落とし込んでいきたいと思っています。なおこのマップは、町内会役員と共有出来ればと思っています。

八幡下二 ・名簿登載者に対して担当の班長を割り振っています。市の総合防災訓練の際は、「一緒に避難しますか？」と担当班長が声掛けします。その結果について、町内会長へ報告される流れにしています。

八幡沖 ・名簿のチェックはしていますが活用までは至ってません。先日、町内会長と民生委員で名簿登載者の再確認をし、本当に支援が必要な要支援者に絞り込みました。今後は町内会役員や地域の人とどうか協力体制が取れるか検討していきます。

【八幡地区での協力体制や連携状況】

八幡上一

(1) 町内会長、町内会役員、班長、民生委員などの連携状況

- ・毎月月末に役員班長合同会議をしています。民生委員も準役員として参加しています。なお、合同会議で出た意見は後半の役員会で対応を検討しています。
- ・役員の交代で総入れ替えになっても、仲良く活発なのは変わりません。
- ・7つある支援団体(福寿会、興農実行組合、消防団第5分団等)とも定期的に意見交換をしています。

(2) 若い世代への働きかけの工夫や参加状況等

- ・夏祭りや冬まつりなどの町内会行事や市民スポーツ大会への参加を募って、交流のきっかけづくりをしています。
- ・小学部会の代表を町内会の準役員として合同会議に参加してもらっています。

スポーツを通じた交流!

八幡上二



(1) 町内会長、町内会役員、班長、民生委員などの連携状況

- ・それぞれの関係は良好です。文書(総会資料)で引継ぎや新班長へ町内会の役割や意義を伝えています。またこれからは、市の組織や外部団体の関係図を作成しているところです。
- ・住民名簿の提供に関わらず、独自の名簿を作成中です。(転入転出の情報は班長から提供されるため、随時更新しています。)

(2) 若い世代への働きかけの工夫や参加状況等

- ・若い世代の方は仕事をしているので、なかなか会う機会がありません。顔もあまり分からないことから、取り込んでいくことは難しいです。
- ・新しい団地への町内会案内説明を入居ごと実施しています。新しいコミュニティため、会費集金は役員が行う場合もあります。

【八幡地区での協力体制や連携状況】

八幡下一

(1) 町内会長、町内会役員、班長、民生委員などの連携状況

- ・民生委員も町内会の準役員であり、連携は図れています。

(2) 若い世代への働きかけの工夫や参加状況等

- ・若い世代の方は仕事をしていますので、なかなか会う機会がありません。顔もあまり分からないことから、夏祭りや市民スポーツ大会で参加者との交流を大切にしています。

八幡下二

(1) 町内会長、町内会役員、班長、民生委員などの連携状況

- ・役員会に民生委員も出席していますので、関係性は良好です。
- ・広報を受け渡すため、班長には毎月1回集会所に取りに来てもらっています。その際に町内会役員と班長が情報交換を行い、要望等の吸い上げをしています。

(2) 若い世代への働きかけの工夫や参加状況等

- ・若い世代への働きかけは工夫不足を感じており、成果も上がっていない状況です。

バトンタッチ!



八幡沖

(1) 町内会長、町内会役員、班長、民生委員などの連携状況

- ・町内会長、副会長、総務、会計の4役会は新型コロナ禍においても、LINEを使って十分な連絡を取り合っていました。
- ・民生委員との連携は出来ています。
- ・班長には市広報等を引き渡す該当日に集会所に来てもらっています。その際に意見交換を行っています。また、受け取りに出来なかった班長へは、町内会長が班長宅に届けに行き、そこで意見交換を行っています。

(2) 若い世代への働きかけの工夫や参加状況等

- ・夏祭りは若いお父さんの協力があります。そういった機会を大事にして巻き込みながら将来は役員になってもらえないかといった、声かけをしています。